

知多市

所属議員

中山 貴弘

産業目線

【活動選定項目】	① カーボンニュートラル(CN)への対応 ②誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現
具体的取り組み項目	<ul style="list-style-type: none"> 市民（個人宅）への再生可能エネルギー機器購入補助制度の創設。 市用車の電動車化について、目指す姿の数値化。（2030年までに50%電動車化） 水素利用について、市の考え方・取組みを質す。 公共交通空白地での新たな交通手段の実証運行開始。
前回まで活動状況	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年9月定例会にて『2050年カーボンニュートラル』について、一般質問を行う。 令和3年10月28日 宮島知多市長へ所属会派市民クラブから令和4年度予算要望書を提出（122項目の要望提出） 令和4年3月定例会にてゼロカーボンシティ宣言した市の『照明のLED化』について、一般質問を行う。
今回具体的活動	<p>【くらしの相談】 【相談内容】・通学路中の道路標示『止まれ』が消えており、一旦停止しない車が多くて、子どもたちの通学が心配。 【中山の対応】・道路所管課に現地の写真で説明、即時、対応を要望する。 (右図参照 ▶)</p> <p>【公共交通空白地での新たな交通手段】 ○ 地域バスの実証運行を開始 ・バス停まで歩いていけない高齢の方が多い地域や道路幅が狭くバスが走行できない地域など、既存の交通で賄うことができない地域特有の移動ニーズに対応するために運行します。市が普通自動車1台とドライバー1人をコミュニティに提供し、コミュニティが地域の実情に即したダイヤやルートなどの運行プランを策定する、市とコミュニティが協働して運行する交通手段です。⇒7月に投票所への移動支援を実施。</p> <p>【電気軽自動車の税金を減免】 (内容1部抜粋) ・令和5年度課税分から、電気のみを動力源とする四輪の軽自動車について、新車登録から3年度分の軽自動車税（種別割）を減免します。 ・対象 令和4年4月2日から令和7年4月1日までに新車登録された電気軽自動車 ・減免内容 軽自動車税（種別割）で、減免割合は全部減免 (右表参照 ▶)</p> <p>【知多市が東邦ガス㈱と調印式】 (内容1部抜粋) ・知多市南部浄化センターから発生するバイオガス由来のCO2と知多LNG共同基地における冷熱発電による電力を用いて製造する水素を原料に、合成メタンを製造し都市ガス原料としての利用を目指します。 ・2023年度からの実証試験開始を計画しており、合成メタンの都市ガス原料利用は国内初となる見込みです。</p>
今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> 定例会、及び常任委員会で一般質問を行い、市の取り組みの考え方について質す。 自身の広報紙等を利用して、後援会の方々や関係各所へ活動内容を周知啓発していく。 地域の方や組合員から、くらしの相談・困りごと等を吸い上げ、現地現物で確認して、危険な箇所等の改善要望に取り組む。

【図や活動の様子が分かる写真など】



▲ 道路標示の引き直し

新車登録日	年度				
	5	6	7	8	9
4年4月2日 ～5年4月1日	○	○	○		
5年4月2日 ～6年4月1日		○	○	○	
6年4月2日 ～7年4月1日			○	○	○

▲ 新車登録日と減免期間の対応表